

進化しんかする授業じゅぎょう

県内の学校では、AI（人工知能）などの最新技術を授業で活用する取組も始まっています。その一方で、便利さだけでなく、情報の受け取り方や取り扱いの注意点を児童生徒に伝えるように努めています。これからは、「最新技術を使いこなす力」と「適切な活用ルール」を身につけることができる授業が求められます。

最新技術の活用

英語の授業でAIを活用した英会話を導入している学校では、AIとの対話形式での学習に取り組んでいます。発音や表現について、AIを相手に繰り返し練習し、児童生徒それぞれに合ったアドバイスやAIから受けることで自然な英語表現を身につけることをめざしています。このように最新の技術を積極的に取り入れることで授業の方法も時代に合わせて変化していきます。



AIを活用した英会話授業（県立桐蔭中学校での英語の授業）

活用ルールの習得

県では先生を対象に情報モラル教育に関する研修を実施しています。また、端末使用による健康への影響にも配慮し、目を休める時間を設けたり、画面の明るさを調整するなど、体への負担を減らす使い方について児童生徒に指導しています。さらに、SNS上のトラブルや犯罪被害を防ぐ教材を活用し、児童生徒が自ら考え、議論しながら適切な情報発信を学ぶ機会も設けています。教材では、性的な写真の送信を要求する行為が犯罪となる可能性や、トラブル時の相談の重要性を取り上げ、児童生徒がリスクに対応する力を育むことにつなげています。



情報モラル教育教材
「SNSによる社会への発信を考えよう」
※SNS…ソーシャルネットワークサービス

内容の詳細はこちら

ICT活用について先生に聞きました



県立箕島高等学校 網代涼佑先生

授業内容に応じて、生徒が主体的に学べるようにICTを活用しています。現在取り組んでいる授業ではアプリのホワイトボード機能を活用した評論文の読み比べを行っています。共同編集機能により、評論文の共通点や相違点を生徒同士で整理・共有しやすくなっています。他の生徒の考えを容易に把握できるようになり、一人一人が自分の考えを深め、新しい気づきを得ることにつながっています。授業外でも、会議がペーパーレス化され、保護者との連絡もアプリで行うようになりました。

一方、考えの基本となる情報は確かな内容を参照するように伝えるなど、情報を扱う際の注意点も授業で伝えていきます。今後はICT活用をさらに進め、クラスや学校の枠を超えた学びの実現にも取り組んでいきたいと考えています。

和歌山県立新翔くろしお中学校が開校します

夜間中学で学び直しませんか？

2026年4月、新宮市に「和歌山県立新翔くろしお中学校」が開校します。この学校は、さまざまな理由で義務教育を十分に受けられなかった方や、もう一度学び直したいと考える方のための夜間中学です。年齢や国籍に関係なく、「学びたい」という思いを持つ全ての人の開かれた学びの場として、安心して通える環境づくりをめざしています。

問 県教育庁義務教育課
やかんちゅうがくせつちゅうびしつ
夜間中学設置準備室
☎073-441-3711
FAX073-424-8877

生徒募集中です！

入学対象者

次のいずれも満たす方
・2026年4月1日時点で15歳以上の方
・県内に居住または勤務している方
・義務教育段階の学び直しを希望する方
※国籍は問いません
※高校・大学などに在籍中の方は除く

募集人数

1年生から3年生 各10人程度

選考方法

書類と面談により決定

申込方法など詳しくは県教育庁
義務教育課夜間中学設置準備室
までお問い合わせください。

住所

和歌山県新宮市佐野1005番地
(県立新翔高等学校内にあります。)

JRきのくに線「紀伊佐野駅」から徒歩約13分
熊野御坊南海バス「新翔高校前」から徒歩約2分、「佐野上地」「黒潮公園前」から徒歩約10分
※自転車、自動車、バイクなどで通学できます。

めざす学校の姿

多様な個性を輝かせ、学ぶ喜び、
わかる楽しさいっぱいの学校

・授業は週5日(月～金曜日)、1日4時間です。

・授業料や教科書代はかかりません。

・小学校の内容や日本語の勉強もできます。

・校外学習など、さまざまな学校行事もあります。

・卒業すると中学校の卒業資格がもらえます。



申込方法の詳細などその他の情報はこちら

